

ヤマセミ

No.20

May 1999

編集・発行：中村朝彦@ヤマセミの会（大島村上達 707-1）

ヤマセミのホームページ：<http://hasu.educ.juen.ac.jp/yamasemi/>

・第7回観察会	菖蒲高原	1
・「オオムラサキの森」冬囲い		2
・村民文化祭(写真右)	ふれあい館	2
・第8回観察会	朝日池	2
・第9回観察会	岡	3
・新年度(1999年度)活動計画		4
・編集者より		4

第7回観察会 10月4日 菖蒲高原

ヤマセミの会第7回観察会が、10月4日、菖蒲高原で行われた。上空をサシバが渡っていくのが見られた。参加者は、7人。

日時 1998年10月4日 日曜日
7:30～10:00

天候 はれ

場所 菖蒲高原

参加者 村山暁、高橋孝夫、横尾欣一、山岸正司、中村朝彦、中村秋彦(大島中2)、武江和紘(大島中2)

確認された野鳥

サシバ(7羽)、ノスリ(1羽)、シジュウカラ、メジロ、カケス、ヒヨドリ、ホオジロ、エソピタキ、アカゲラ、キセキレイ、ウグイス、アオバト、キジバト、イカル 14種

蝶

モンキチョウ、ウラギンヒョウモン 2種

トンボ

アキアカネ、ノシメトンボ、オツネトンボ、キトンボ 4種

その他

ヤマアカガエル



村民文化祭の打ち合わせ 10月7日 (就業改善センター)

10月7日、19:00から、就業改善センターで、研修会を開き、11月3日(文化の日)の村民文化祭の参加について打ち合わせた。展示を11月1日(日)18:30からすること等を決めた。

出席者は、岩野道郎、高橋孝夫、武田隆一、福井克利、横尾欣一、中村朝彦の6名。

「オオムラサキの森」冬囲い 11月3日



「オオムラサキの森」の冬囲いを11月3日に行った。8:00に上岡のセンター前に集合した小学生1人、中学生3人を含む15人で、10:00までの2時間で終了した。冬囲い終了後、ふれあい館で、村民文化祭を観た。その後、エノキを2本補植した。

日時 1998年11月3日 文化の日
8:00～11:00

天候 くもり

場所 秋葉山(岡)

参加者 村山暁、岩野道郎、植木務、小山秀行、高橋孝夫、高橋守、武田隆一、福井克利、

山岸正司、横尾欣一、中村朝彦、小山健太(大島小4)、中村秋彦(大島中2)、武江和紘(大島中2)、中条佳生(大島中2)



村民文化祭 11月3日 (ふれあい館)

11月3日(文化の日)の村民文化祭に参加した。前々日の11月1日(日)19:00から武田隆一、横尾欣一、中村朝彦の3人で、展示をした。

第8回観察会 12月13日 朝日池



ヤマセミの会第8回観察会が、12月13日、頸城平野の朝日池で行われた。

参加者は、小中学生4人を含め、13人。

終了後、庄屋の家で忘年会を開いた。

日時 1998年12月13日 日曜日
13:10～15:20

(就業改善センター集合 12:30)

天候 はれ

場所 朝日池

参加者 村山暁、村山悦子、岩野道郎、高橋孝夫、高橋守、武江新一、山岸正司、横尾欣一、中村朝彦、小山健太(大島小4)、武江和紘(大島中2)、中条佳生(大島中2)、中村秋彦(大島中2)、(以下忘年会のみ)武田隆一、岩野哲夫



確認された野鳥

マガモ、カンムリカイツブリ、ヒシクイ、マガン、

トモエガモ、オナガガモ、ヨシガモ、コガモ、ヒドリガモ、ダイサギ、ミコアイサ、アオサギ、カイツブリ、コハクチョウ、カワウ、スズメ、ハクセキレイ、ハシボソガラス、オジロワシ、トビ、チュウヒ(SP) 21種。

研修会と新年会 2月7日 (就業改善センター)

2月7日の第9回観察会は、天候が悪く実施でなかったため、就業改善センターでの研修会とし、岩野会長と中村の撮影したスライドの観賞をした。終了後、田中屋で新年会を開いた。

参加者は、高橋孝夫、武田隆一、横尾欣一、中村朝彦、(以下新年会のみ)岩野道郎、岩野哲夫、高橋守、武江新一、福井克利、丸田伸一の10名。

第9回観察会 3月7日 岡

ヤマセミの会第9回観察会が、3月7日、岡(千原~下岡)で行われた。

参加者は、7人で、終了後、田中屋で反省会を開いた。

日時 1999年3月7日 日曜日

14:00~16:10

天候 くもり時々小雨

場所 岡(千原~下岡)

参加者 岩野道郎、植木務、小山秀行、武田隆一、山岸正司、横尾欣一、中村朝彦、(以下反省会のみ)高橋孝夫、高橋守

確認された野鳥

アオゲラ、アカゲラ、ハシボソガラス、エナガ、シジュウカラ、ヤマガラ、スズメ、キセキレイ、コガモ、ホオジロ、ジョウビタキ、キジバト、ダ

イサギ、トビ、カワガラス、ミソサザイ、ムクドリ、カワラヒワ 18種。



1999 年度活動計画 3月23日
(就業改善センター)

3月23日 19:00～就業改善センターで、研究会を開いた。岩野会長の撮影したスライドを観賞した後、新年度(1999年度)の計画を

立てた。

参加者は、村山暁、岩野道郎、植木務、植木花枝、高橋孝夫、高橋守、武田隆一、山岸正司、横尾欣一、中村朝彦の10名。

1999 年度 ヤマセミの会活動計画

4月18日(日) 8:30～11:30	「オオムラサキの森」冬囲いを解いて後、観察会上岡センター集合
5月16日(日) 5:00～7:00	観察会(田麦森林公園)、旧旭小学校前集合
6月13日(日) 5:00～7:00	「オオムラサキの森」草刈り、上岡センター集合
6月26～27日(土日)	視察研修(山梨県オオムラサキの里)
7月25日(日) 8:30～11:30	観察会(秋葉山)、上岡センター集合
8月8日(日) 7:00～11:00	「オオムラサキの森」草刈りと観察会(大島八幡様)上岡センター集合
9月19日(日) 9:00～12:00	観察会(鼻毛の池)、現地集合
10月3日(日) 7:30～12:00	観察会(菖蒲高原)、ベルハウス下の駐車場集合
11月3日〔祝〕 8:30～11:30	「オオムラサキの森」冬囲い、上岡センター集合
12月5日(日) 12:30～17:00	観察会(朝日池)、就業改善センター集合
2月6日(日) 14:00～16:00	観察会(大平・岡周辺)、就業改善センター集合
3月19日(日) 14:00～16:00	観察会(大平・岡周辺)、就業改善センター集合

編集者より

雪もとけ、若葉の美しい季節になりました。いよいよ、ヤマセミの会の季節です。4月18日には、オオムラサキの森の冬囲いをとりました。

1月1日の新潟日報に会員の植木務さんが紹介されました。2月3日の新潟日報には、岩野会長の見つけたウスイロコノマチョウが載りました。

我が家の軒先の「巣箱」に住み着いていたムササビが、巣箱の中で死んでいました。気がついたのは、1月3日の午後です。息子と二人で、近くの杉の木の根元に埋葬しました。

レモンの木のクロアゲハが、1月15日に成人してしまいました。室内の暖かさを春と間違えたようです。残念ながら、羽を完全に伸ばすことができないまま下に落ちていました。

4月25日の村長選挙で、村長が岩野虎治さんになりました。

勤め先が、自主廃業したので、4月1日から「毎日が日曜日」の生活を送っています。目の前で田植えが進んでいますが、田んぼはみんな人に任せてしまったので、「ニュースレター」に向かっています。

(5月8日)(nakamura@ppp.bekkoame.ne.jp)